

事業報告書

平成30年度

平成30年4月1日より
平成31年3月31日まで

学校法人 敷島学園

学校法人 敷島学園 事業報告書
(平成30年度)

1、法人の概要

- ①名称：学校法人 敷島学園
- ②所在地等：奈良県桜井市栗殿480番地の1
電話番号：0744-42-6032
FAX：0744-46-1707
- ③設置する学校： さくら幼稚園（平成30年5月1日 現在）
定員： 280名
実員： 226名 満3歳児 1クラス (2)
年少 4クラス (18・18・18・18)
年中 3クラス (25・25・25)
年長 3クラス (26・25・26)

④役員の様況

理事長：竹村 隆夫 / 堀江 泰文
理事： 7名
監事： 2名
評議員：15名（理事兼務2名）

⑤教職員の様況

園長：高田 千鶴
主幹教諭：中尾 千恵
教員： 19名
職員： 5名（看護師1名、庶務・用務 1名、バス運転手3名）
園医： 3名（内科医 歯科医 耳鼻科医）

2、事業の概要（平成30年度・さくら幼稚園の概要）

①30年度の事業

教育方針

建学開園の精神である「健康・和敬・快活」を教育目標とし、下記の方針のもと、「特色ある幼児教育」を追求実践する。

I. 子どもの自主性を育て、遊びを通して豊かな人間性をはぐくむ。

・遊びの指導と工夫

- ・花、野菜などを栽培し（農園づくり）、生き物を育てる中で「いのち」の大切さを培う
- ・読書活動の推進（絵本や紙芝居等の読み聞かせ・手作りの絵本製作等、本に触れたり親しみを持つ）

II. 「本物」に出会える保育を追求し、**Only one** を育てる。

- ・外国人及び専門講師による、「英会話・中国語広場」の実施
- ・画家を講師とした、絵画指導の継続
- ・体育指導インストラクターによる体育教室に継続
- ・伝統文化「茶道タイム」の実施継続

III. 人と関わり、地域社会への貢献につながる行事の工夫。

- ・アイリスケアセンター、他との訪問交流を広げる
- ・済生会中和病院 演技演奏披露
- ・「桜井お話の会」を招いての読書指導
- ・おまつり おみこしかつぎ

IV. いのちと安全を守る力を育てる。

- ・交通安全教室の実施
- ・生活安全（不審者侵入、誘拐他）のための被害防止教室の実施
- ・園内避難訓練の実施
- ・安全点検（毎月1日）と園内生活指導の実施（生活目標の提示）
- ・さくら幼稚園の「合い言葉」の徹底
 - さ — さっさとする子
 - く — くるくるしっかり見る子
 - ら — ランラン 楽しい幼稚園

V. 教職員の指導力を高めつつ、一人ひとりの園児の実態を、全職員が共通理解することにより、ゆき届いた保育と質の高い教育ができるように努める。

- ・園内保育（公開）研究会の実施
- ・教育相談の充実を図る
- ・色々な研修の場に積極的に参加する

VI. 多彩で豊かな園行事の実施

・「感謝のお茶会」を、法人役員会員の皆様、祖父母の会の会々員や地域の方をお招きして園児との交流をはかる。

他、「ひなまつりお茶会」「卒園よろこびのお茶会」

上記の教育方針にのっとり、今年度は地域における子育て支援活動の充実を目標として、積極的に未就園児を持つ保護者（幼児）とも触れ合い活動を実施する。

②保育時間等

月曜 ～ 金曜 : 午前9時～午後2時

第1・3土曜 : 午前9時～11時

第2・4・5土曜 : 休園

給食 : 月曜～木曜 給食実施（金曜は弁当持参）

③保育料等

保育料	〔	: 18,000円/月
		: 21,000円/月（満3歳児）
施設設備費	:	2,000円/月
教材費	:	2,160円/月
教育充実費	:	2,100円/月
父母の会費	:	400円/月
園バス利用料	:	4,800円/月

④入園時の費用

入園時の入園料 : 40,000円

施設協力費 : 10,000円

⑤子育て支援事業

預かり保育及び特別預かり保育（春・夏休み）を実施する。

* 当年度より、早朝預かり保育を実施。

I. 早朝預かり保育料（AM 7:30～8:30）

月極め預かり 2,000円/月 3,000円/月（満3歳）

一日預かり 200円/日 300円/日（満3歳）

* 通常預かり保育を月極めでの利用の場合は、早朝預かり保育の料金は無料。

Ⅱ. 通常預かり保育料 (PM 2:00~6:00)

月極め預かり 10,000円/月 13,000円/月 (満3歳)
一日預かり 800円/日 1,000円/月 (満3歳)

Ⅲ. 特別預かり保育料

1日預かり 1,800円/月 (満3歳児 2,100円/月)

- ・ 午前の部のみ (AM 8:30~13:30 まで) 1,200円/日 (満3歳児 1,500円/日)
- ・ 午後の部のみ (PM13:00~18:00 まで) 1,200円/日 (満3歳児 1,500円/日)

⑥主な事業の内容

- I. 交通安全フェスティバルに参加し (9月23日実施: 桜井市交通対策協議会及び桜井警察署主催)、園児の出演演技により、参加者全員の交通安全に対する意識を向上させて、交通ルールや安全運転の大切さを実感してもらうために、地域参画活動として参加協力をした。
- II. 予てより課題であった、運動場と三角棟前の雨水排水工事を夏休みに施工した。

⑧財務の概要

資金収支計算書

収入の部			
科 目	平成 30 度	平成 29 度	増 減 額
学生生徒納付金収入	70,791,180	71,143,760	△ 352,580
手数料・寄付金収入	2,179,000	3,300,000	△ 1,121,000
補助金収入	41,552,000	39,265,000	2,287,000
事業収入	13,666,089	15,279,248	△ 1,613,159
受取利息	493	537	△ 44
雑収入	3,522,012	8,793,526	△ 5,271,514
その他の収入(借入、前受、その他)	90,951,309	118,012,701	△ 27,061,392
資金収入調整勘定	△ 6,409,000	△ 8,087,000	1,678,000
前年度繰越支払資金	7,029,745	18,823,509	△ 11,793,764
収入の部合計	223,282,828	266,531,281	△ 43,248,453
支出の部			
科 目	平成 30 度	平成 29 度	増 減 額
人件費支出	84,113,704	88,684,542	△ 4,570,838
経費支出	37,891,027	40,518,006	△ 2,626,979
借入金等返済・利息支出	47,857,080	87,647,199	△ 39,790,119
その他の支出(資産運用、その他)	36,832,954	43,251,789	△ 6,418,835
資金支出調整勘定	△ 4,225,999	△ 600,000	△ 3,625,999
次年度繰越支払資金	20,814,062	7,029,745	13,784,317
支出の部合計	223,282,828	266,531,281	△ 43,248,453

事業活動支計算書

教育活動収支	事業活動収入の部			
	科 目	平成 30 度	平成 29 度	増 減 額
	学生生徒納付金	70,791,180	71,143,760	△ 352,580
	手数料・寄付金	2,179,000	3,300,000	△ 1,121,000
	補助金	41,552,000	39,265,000	2,287,000
	付随事業収入	13,666,089	14,929,248	△ 1,263,159
	雑収入	3,522,012	8,793,526	△ 5,271,514
	教育活動収入合計	131,710,281	137,431,534	△ 5,721,253
	事業活動支出の部			
	科 目	平成 30 度	平成 29 度	増 減 額
	人件費	84,113,704	88,684,542	△ 4,570,838
	経費	49,070,934	51,931,771	△ 2,860,837
教育活動支出合計	133,184,638	140,616,313	△ 13,152,928	
教育活動収支差額	△ 1,474,357	△ 3,184,779	1,710,422	
教育活動外収支	事業活動外収入の部			
	科 目	平成 30 度	平成 29 度	増 減 額
	受取利息・配当金	493	537	△ 44
	教育活動外収入合計	493	537	△ 44
	借入金等利息	1,800,798	1,706,019	94,779
	教育活動外支出合計	1,800,798	1,706,019	94,779
教育活動外収支差額	△ 1,800,305	△ 1,705,482	△ 94,823	
	経常収支差額	△ 3,274,662	△ 4,890,261	1,615,599
	基本金組入前当年度収支差額	△ 3,274,662	△ 4,540,361	1,265,699
	基本金組入額合計	△ 14,381,746	△ 17,736,584	3,354,838
	当年度収支差額	△ 17,656,408	△ 22,276,945	4,620,537
	前年度繰越収支差額	△ 432,425,785	△ 410,148,840	△ 22,276,945
	翌年度繰越収支差額	△ 450,082,193	△ 432,425,785	△ 17,656,408

貸借対照表

科 目	平成 30 度	平成 29 度	増 減 額
資産の部			
固定資産	454,528,423	462,382,866	△ 7,854,443
流動資産	28,160,147	16,159,985	12,000,162
資産の部合計	482,688,570	478,542,851	4,145,719
負債の部			
固定負債	149,273,236	160,955,664	△ 11,682,428
流動負債	78,926,820	58,524,011	20,402,809
負債の部合計	228,200,056	219,479,675	8,720,381
基本金の部			
基本金の部合計	704,570,707	690,188,961	14,381,746
翌年度繰越収入差額	450,082,193	432,425,785	17,656,408
翌年度繰越収支の部合計	450,082,193	432,425,785	17,656,408
負債の部、基本金の部 及び純資産の部合計	482,688,570	478,542,851	4,145,719